

# 令和3年度活動計画

令和3年度（令和3年7月1日～令和4年6月30日）の活動計画と活動予算を提案いたします。

## 基本方針

令和3年度のNPO活動は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の猛威が未だ終息を見通せない中での取り組むこととなり、これまでのように会員の皆様との対面による意見交換や十分なコミュニケーションを取っての様々な自主事業活動への取り組み等が大変難しい状況にあります。

「Withコロナ」の中での活動となり、皆様にはご不便等をお掛けすることとなりますが、令和2年度同様にWeb会議やオンライン講習会（Live）等を利用した情報提供（配信）等に積極的に取り組んで参ります。会員の皆様のご支援、ご協力何卒よろしく願いいたします。

## 1. 令和3年度活動計画

### 1-1 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 海域、陸域の環境及び国土保全に関わる調査・研究

##### ・オンライン講習会（Web形式）の企画・開催

「有明海・八代海沿岸海域の再生と持続的な地域創生のために」と題して昨年度より開催しておりますオンライン講習会（Web形式）について、本年度も引き続き開催に向けた企画・運営に取り組んで参ります。皆様のご参加をお待ち致しております。

令和3年度で計画中のオンライン講習会の開催スケジュール（案）は以下のとおりです。

##### ★オンライン講習会「第2部八代海を取り戻すためにやること！」

- ①第4回八代海の生き物は？（魚類編）：R3年8月5日開催済み
- ②第5回八代海の生き物と環境の関係は？（底生生物編）：R3年10月予定
- ③第6回八代海の再生の目標（生物生息場の保全・修復・創出）：R3年12月予定
- ④第7回今すぐやれることは？（個人・組織・行政でやれること）：R4年2月予定
- ⑤第8回次の世代のためにやることは？（長期的・持続的対策の重要性）：R4年4月予定
- ⑥第9回八代海との付き合い方は？（身近な海という感性の重要性）：R4年7月予定
- ⑦第10回続けていくためには？（事業の予算化、他）：令和4年9月予定

#### (2) 環境の再生・維持及び防災に関わる地域社会支援活動

##### ・熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムへの取り組み

今期も事務局活動に主体的に取り組むとともに、現在、鋭意活動中の二つのプロジェクト「活動PR戦略プロジェクトチーム」及び「八代海湾奥環境改善・保全シナリオづくり及び再生策検討プロジェクトチーム」の活動を支援して参ります。

また、目的を達成するための新たなPTの設置等あれば積極的に支援して参ります。

二つのPTチームの活動テーマにご賛同の正会員及び支援会員の皆様の積極的なご参加及びご支援をお願い致します。

#### (3) 海の交流事業と広報活動に関わる企画・運営

- ・シンポジウム：「令和3年度 有明海・八代海沿岸海域の再生と持続的な地域創生のために」の企画・開催

新型コロナウイルス感染症の収束が見られた場合には、「With コロナ」を意識した新たな取組みの第一歩として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（3密回避）を講じた上で、有明海・八代海沿岸域再生に向けた意見交換を深める場であるシンポジウム開催に向けた企画に取り組んで参ります。

## 1-2. その他の事業

### (1) 「八代海再生へのシナリオ」書籍の配布

当NPOにおいて、これまでの研究成果や最新の科学技術的な知見を網羅し“八代海の真の再生”に資することを目標に編纂・製本した「八代海再生へのシナリオ」を、当NPOを介しご提供（印刷・製本・郵送費のみを徴取）して参ります。

また、昨年度より「八代海の再生へのシナリオ」を教材、補完したオンライン講習会を開催しております。オンライン講習会にご参加の皆様で本シナリオをお持ちでない方はこの機会に是非ともご購入いただき「環境と防災の調和を目指した海域再生の範例」として有効に活用していただけたらと幸いです。

※「八代海再生へのシナリオ」 全373ページ／巻末資料集：CD-R 1枚

印刷・郵送費：3,500円/冊（税込み）：提供方法・当NPOのホームページより

### (2) 情報共有と発信（広報活動）

情報発信の基盤として、NPOみらい有明・不知火のホームページの更新頻度を上げ会員の皆様への情報発信及び各イベント参加の呼び掛けなど情報の鮮度や掲載内容の充実・向上に取り組んで参ります。 URL <http://www.mirai-ay.or.jp>